



にしなふみひで
仁科文秀議員

**精神科以外での医療費負担
精神も身体、知的と同じく1割に**

議員 一定の条件を満たせば精神障害者本人の通院医療費負担が1割となることを求めた請願は、県内の全市町村で採択され、岡山県議会でも令和3年12月議会で採択されたが、県は依然として予算措置を講じていない。備前市など2市1町では、県の決定が遅いため、単独での制度適用を決定し、既に実施している。精神障害者が身体や知的と同じスタート台に立てるように、まず手帳1級所持者から本市単独での実施ができないか。

市長 制度は自己負担3割のうち、2割部分を県と市町村で負担するものだ。身体・知的・精神障害は同一の公費負担制度の対象となるのが基本であり、本市は県の決定を待つことなく、単独での制度導入に向け、進めたいと考えている。

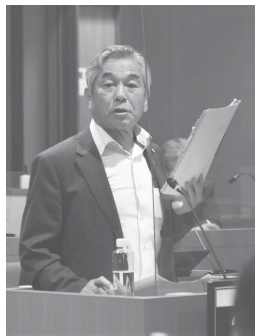


**茅原船長の偉業を
国内外に発信し続けて！**

議員 ロシアの子供たち約800人を救出した陽明丸の茅原船長が、11年前の平成23年に、笠岡市甲弩の出身であることが明らかになった。本市のホームページに、船長の偉業を入れることができないか。

教育部長 本市のホームページに、笠岡市の礎をつくった方々、夢と希望を与えてくれた先人、偉人を紹介するコーナーを作り、茅原船長を紹介していきたい。

議員 陽明丸の船主、勝田銀次郎氏の出身地の松山市では、茅原船長の功績も児童生徒に紹介している。船長の命日の前後に、松山市教育委員会の方に来ていただき、講演会を開くのも一案。世界規模の活躍をした船長の功績を国内外に発信したい。



ふじいよしあき
藤井義明議員

**「民業圧迫」就学前教育・
保育施設再編整備計画**

議員 ひまわり認定こども園の建て替え及び定員増について、保育協議会との合意は得られたのかたずねる。

市長 令和3年10月に保育協議会と意見交換を行った。

議員 こども園の定員数が90人に増加することは確定したのか。

こども部長 建て替え後の年度に決定すると思う。

議員 保育協議会は建て替えについて了解していないのに物事が進んでいる。定員増により、民間施設は多大な影響を受ける。これは民業圧迫ではないか。説明をしたから了解しろでは到底許されない。完全な合意を図ることを期待する。



「旧統一教会」との関係

議員 ピースロードイン岡山は誰の紹介で出席したのかたずねる。

市長 国会議員の逢沢一郎氏、国会議員の河本勉氏から出席依頼があった。

議員 Tシャツ姿の写真は、安倍元総理への弔意を表すにはそぐわないと思うが、考えをたずねる。

政策部長 安倍元総理も天国で、これが笠岡市長だなど思っているのではないかと思う。

議員 市長は災害時のベッドでのVサインなど、これまで何度も信頼を失墜させることをしてきた。反省がなければ改善することはできない。笠岡市長として恥ずかしくない行動をしてほしい。

